

上映企画

逝ける映画人を偲んで 2023-2024

In Memory of Film Figures We Lost in 2023-2024

2025 年 12 月 9 日(火) - 26 日(金)、2026 年 2 月 10 日(火) - 3 月 22 日(日)

@国立映画アーカイブ 長瀬記念ホール OZU[2 階]

日本映画の輝かしい歴史を築き、惜しまれながら逝去された映画人の方々を、故人が関わった映画作品の上映を通じて追悼する企画「逝ける映画人を偲んで」。今回は、2023 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の間に逝去された 80 名以上の方々を追悼対象として、**84 作品 (60 プログラム)** を上映し、それぞれの業績を回顧・顕彰します。

小沼勝、中島貞夫、山際永三、福岡健二ら独自の映画文法で忘れがたい作品を遺した監督たち、**久里洋二、田名網敬一、武田純一郎**らアニメーション、実験映画、科学映画の分野で偉大な足跡を刻んだ作家たち、**千葉一彦 (美術)、井川徳道 (美術)、白鳥あかね (記録、脚本)、小池直実 (装飾)** ら作品の世界観の構築に貢献した映画スタッフたち、**久我美子、犬塚弘、丘さとみ、寺田農、財津一郎、奈良岡朋子、西田敏行、火野正平、中山美穂**ら唯一無二の輝きを放った俳優たち――。

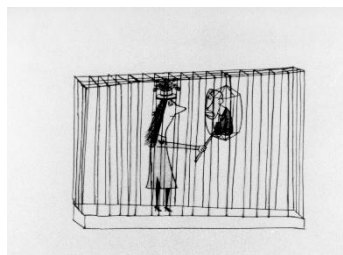
ゆかりの方々、そして映画ファンの皆様にも広くお知らせしたく、ぜひご紹介いただけますと幸いです。



『ロケーション』



『魔界転生』



『人間動物園』



『Sweet Friday』 ©Keiichi Tanaami

本特集で追悼する方々と上映作品 (五十音順)

赤塚真人 (俳優)	はらから 同胞 (1975)
阿部秀司 (プロデューサー)	Love Letter (1995)
阿部寿美子 (俳優)	慟哭 (1952)
飯塚定雄 (光学作画)	三大怪獣 地球最大の決戦 (1964)
井川徳道 (美術)	強虫女と弱虫男 (1968) 魔界転生 (1981)
石川義寛 (脚本)	東海道四谷怪談 (1959)
井手洋子 (監督)	ショージとタカオ (2010)
伊藤孝雄 (俳優)	妻二人 (1967)
稲垣美穂子 (俳優)	打倒 KNOCK DOWN (1960)
犬塚弘 (俳優)	若い季節 (1962) 魔界転生 (1981) 渋滞 (1991)
上野山功一 (俳優)	ハイティーンやくざ (1962)

榎望 (プロデューサー・脚本)	東京上空いっしょいませ (1990)
大山のぶ代 (声優)	ドラえもん のび太と鉄人兵団 (1986)
丘さとみ (俳優)	いれずみ半太郎 (1963)
岡瀬晶彦 (音響効果)	死に花 (2004)
尾関龍生 (装飾)	いつか どこかで (1991)
小原乃梨子 (声優)	ドラえもん のび太と鉄人兵団 (1986)
掛札昌裕 (脚本)	女生きてます 盛り場渡り鳥 (1972)
柏原満 (音響効果)	ドラえもん のび太と鉄人兵団 (1986)
勝部義夫 (俳優)	三大怪獣 地球最大の決戦 (1964)
河東けい (俳優)	無常 (1970)
加茂さくら (俳優)	橋のない川 (1992)
唐十郎 (劇作家・俳優)	好色源平絵巻 (1977) 日本暗殺秘録 (1969)
川本征平 (アニメーション美術)	ドラえもん のび太と鉄人兵団 (1986)

《本特集に関するお問い合わせ》※一部の作品のステル写真を広報用に貸出します。ご希望の方は下記までお問い合わせください。

国立映画アーカイブ (上映室: 金) MAIL: pr@nfaj.go.jp TEL: 03-3561-0823 FAX: 03-3561-0830

久我美子（俳優）	億万長者（1954）
	挽歌（1957）
	119（1994）
久保新二（俳優）	絶倫!! 好色一代『ニッポンの猥褻』改題版（1993）
久里洋二 （アニメーション作家）	人間動物園（1961）
	LOVE（愛）（1963）
	THE BUTTON（ザ・ボタン）（1964）
	アオス／AOS（1964）
	SAMURAI／侍（1965）
	FLOWER（花）（1967）
	The ROOM（部屋）（1967）
	WHAT DO YOU THINK?／あなたは何を 考えているの?（1967）
	AU FOU!（オー・フー！／殺人狂時代） ［カラー版］（1967）
	二匹のサンマ［カラー版］（1968）
	THE MIDNIGHT PARASITES／ 寄生虫の一夜（1972）
	LIVING ON THE BOUGHS（木の上 の生活）（1974）
	POP（ポップ）（1974）
	MANGA（漫画）（1977）
黒土三男（監督）	渋滞（1991）
桑原一雄 （プロデューサー）	強虫女と弱虫男（1968）
小池直実（装飾）	ロケーション（1984）
	東京上空いらっしゃいませ（1990）
小桜京子（俳優）	おトうさんのお化け騒動（1958）
児玉謙次（俳優）	薔薇の葬列（1969）
小沼勝（監督）	生贄夫人（1974）
	さすらいの恋人 眩暈（1978）
	妻たちの性体験 夫の眼の前で、今… （1980）
	見せたがる女（1981）
財津一郎（俳優）	女生きてます 盛り場渡り鳥（1972）
	原色の蝶は見ていた（1978）
坂本長利（俳優）	薔薇の葬列（1969）
	生贄夫人（1974）
	さすらいの恋人 眩暈（1978）
坂本龍一（音楽）	戦場のメリークリスマス（1983）

佐々木志郎 （プロデューサー）	さすらいの恋人 眩暈（1978）
薩摩剣八郎 （スーアクター）	ゴジラ VS キングギドラ（1991）
生野慈朗（監督）	いこかもどろか（1988）
白鳥あかね （記録・脚本）	わたしの SEX 白書 絶頂度（1976）
	いこかもどろか（1988）
	渋滞（1991）
	Love Letter（1995）
鈴木敏（編集）	われに撃つ用意あり READY TO SHOOT（1990）
鈴木桂子（記録）	三大怪獣 地球最大の決戦（1964）
鈴木瑞穂（俳優）	月山（1979）
	魔界転生（1981）
園まり（俳優）	夢は夜ひらく（1967）
大工原正泰（脚本）	さすらいの恋人 眩暈（1978）
高橋章（美術）	鉄拳（1990）
高山由紀子（脚本）	月山（1979）
武田純一郎 （科学映像作家）	染色体に書かれたネズミの歴史（1975）
	たまごからヒトへ（1976）
	あなのふしぎ（1978）
竹山洋（脚本）	うれしはずかし物語（1988）
龍村仁（監督）	地球交響曲 GAIA SYMPHONY （1992）
田名網敬一 （アーティスト）	Commercial War（1971）
	Artificial Paradise／人工の楽園 （1975）
	Crayon Angel（1975）
	Sweet Friday／優しい金曜日 （1975）
	WHY（1975）
	4 EYES（1975）
	闇の記憶・夢の陰影（2000）
谷川俊太郎（詩人）	風の呼吸（アニメーションによる往復書 簡）（2001）
	人間動物園（1961）
	LOVE（愛）（1963）
	WHAT DO YOU THINK?／あなたは何を 考えているの?（1967）
団時朗（俳優）	行き止まりの挽歌 ブレイクアウト （1988）
千葉一彦（美術）	ハイティーンやくざ（1962）
辻村ジュサブロー （人形作家）	魔界転生（1981）

寺田農（俳優）	無常（1970）
	うれしはずかし物語（1988）
	橋のない川（1992）
中尾彬（俳優）	本陣殺人事件（1975）
仲倉重郎（監督）	きつね（1983）
中島貞夫（監督）	くノ一化粧（1964）
	日本暗殺秘録（1969）
	鉄砲玉の美学（1973）
中真千子（俳優）	若い季節（1962）
中村メイコ（俳優）	女生きてます 盛り場渡り鳥（1972）
中村靖日（俳優）	死に花（2004）
中山美穂（俳優）	Love Letter（1995）
奈良岡朋子（俳優）	翔バйкаロスの翼（1980）
西田敏行（俳優）	ロケーション（1984）
沼田爆（俳優）	見せたがる女（1981）
橋爪謙始（画コンテ）	学校の怪談 4（1999）
花ノ本寿（俳優）	無常（1970）
火野正平（俳優）	原色の蝶は見ていた（1978）

深尾道典（脚本）	好色源平絵巻（1977）
福岡健二（監督）	急にたどりついてしまう（1995）
藤浦敦（監督）	絶倫海女 しまり貝（1985）
冬木透（音楽）	無常（1970）
間宮芳生（音楽）	火垂るの墓（1988）
三谷昇（俳優）	魔界転生（1981）
	黒い雨（1989）
村瀬継蔵（造形）	三大怪獣 地球最大の決戦（1964）
山際永三（監督）	狂熱の果て（1961）
山田太一（脚本）	あこがれ（1966）
山田昌（俳優）	黒い雨（1989）
山田好男 （衣装・装飾・美術）	12 人の優しい日本人（1991）
山本二三 （アニメーション美術）	火垂るの墓（1988）
山本陽子（俳優）	夢は夜ひらく（1967）
湯浅譲二（音楽）	薔薇の葬列（1969）
弓恵子（俳優）	くノ一化粧（1964）
PANTA（音楽）	鉄砲玉の美学（1973）



『億万長者』



『生贄夫人』



『鉄砲玉の美学』

開催概要



企画名：逝ける映画人を偲んで 2023-2024

（英語タイトル：In Memory of Film Figures We Lost in 2023-2024）

会期：

〔第1期〕2025年12月9日（火）－26日（金）

〔第2期〕2026年2月10日（火）－3月22日（日） ※月曜休館

会場：国立映画アーカイブ 長瀬記念ホール OZU [2階]

H P：<https://www.nfaj.go.jp/film-program/yukeru202512/>

問合せ：050-5541-8600（ハローダイヤル）

チケット：詳細はHPをご確認ください。

《本特集に関するお問い合わせ》※一部の作品のステル写真を広報用に貸出します。ご希望の方は下記までお問い合わせください。

国立映画アーカイブ(上映室: 金) MAIL: pr@nfaj.go.jp TEL: 03-3561-0823 FAX: 03-3561-0830